

20220502 金剛山・カトラ谷 記録

- ・ 日時：2022年5月2日（月）8:45（河内長野駅BS集合）～15:44（ロープウェイ前BS） ・ 天候：晴
- ・ コース：金剛山登山口BS⇒黒樺谷道⇒カトラ谷⇒山頂広場⇒文殊尾根⇒金剛山ロープウェイ前BS（6 km）
- ・ 参加者：26名 （8:55発のバスで23名、9:55発のバス1名、車で2名）
- ・ 連休の谷間の平日ではあるが、バスは行きも帰りも超満員。朝はバス発車時刻の30分前に行ったのに既に積み残しが出るとされる長蛇の列。後追いの臨時便が増便されて計2台のバスで全員乗れた模様。
- ・ 帰りのバスはロープウェイ前バス停で70人程度の列。登山口で10人ほど増えて結局80人超か。増便がなかったので、身動きできぬ超満員で河内長野駅にたどり着いた。
- ・ カトラ谷は上に苦労するが、山頂から往復して観るより、下から登る方が多くの花が見られて面白い。クリンソウ、ヤマルリソウ、ニリンソウ、イチリンソウ、ヤマシャクヤク、ユキザサ、エンレイソウ、etc。
- ・ 山頂広場の1段下で昼食、帰りはシルバーの予定を変えて、文殊尾根を下りてナベワリなどを観察した。
- ・ 予定通り15:44のバスに乗車。先月のツツジオ谷に続き、すばらしい金剛山の花々が堪能できた。



9:54 出発して10分いつものように観察中



10:19 カトラ谷出会いに向かって



10:57 沢沿いの道を進みます



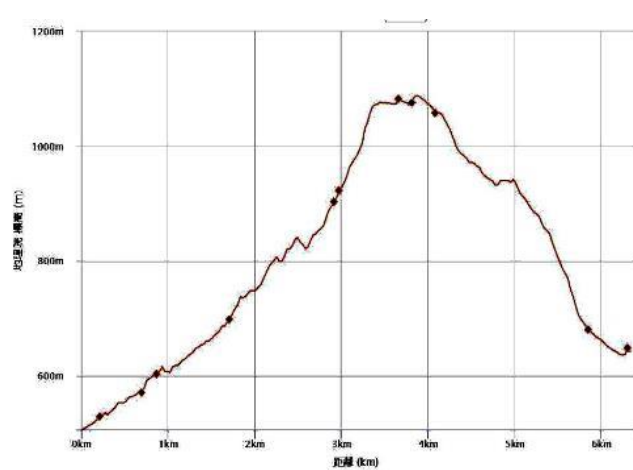
11:02 第一難所で渋滞中



11;41 約半数のメンバーが岩登りのアルバイトを



12;34 カトラ谷のお花畑に到着



13;29 昼食を済ませて山頂広場で

ちょうど満開の八重桜を背景に



ミヤコアオイ…萼筒がくびれる



ヌカボシソウ…枝先の花(果実)1個⇔ヤマスズメノヒエ(円内)は枝先の花(果実)数個



コマユミ蕾



コマユミ花



ウワバミソウ雄花序蕾（雌雄異株）…鋸歯が6～11対 ⇨ ヒメウワバミソウは5対以下



マルバウツギ蕾



比較…マルバウツギ（左）、バイカウツギ（右）



フサザクラ



クジャクシダ



コウライテンナンショウ…花序の付属体の先端が棍棒状



ラショウモンカズラ



クリンソウ



ツルキンバイ



ケヤマハンノキorヤマハンノキ



ヤマトグサ…牧野富太郎が日本人として初の新種発表した種



ヤマトグサ…下がっているのは雄しべの葯（松平さん撮影）



イヌショウマ



アカショウマ



シラネセンキュウ



シロバナネコノメソウ…葉に白い髭上の毛あり



ウリノキ蕾…虫の卵がついている



ギンバイソウ…葉の先が2裂、花期は7～8月



オウギカズラ…田中悦朗さん撮影



ミヤマキケマン…果実が数珠状にくびれる



モミジガサ



ヤブレガサ…同日、文殊尾根にて



ヤマトチャルメルソウ（従来オオチャルメルソウとされていたもの）



ムロウテンナンショウ…花序の付属体の先端ががマッチ棒のよう



ボタンネコノメソウ



ヤマルリソウ



オオバタネツケバナ…花の直径が5mm程度 ⇔ マルバコンロンソウの花は直径1cm程度



コガネネコノメソウ



イチリンソウ…花弁に見えるのは萼、葉の切れ込みが深く多い、葉柄がある



ニリンソウ…花弁に見えるのは萼、葉は3輪生し、柄無し、白い斑紋あり



テンガイカブリタケ…アミガサタケの仲間で結構珍しいキノコのようにです。



オククルマムグラ…クルマムグラより葉幅が広く、葉先が丸く、先端が刺状



ユキザサ…イメージにピッタリのいい名前だなと思います



チドリノキ…サワシバに似てるけど対生で葉先が尾状



カワチブシ…トリカブトの仲間



エンレイソウ花…柱頭3裂、雄しべ6本、外花被片3枚



フデリンドウ…オオツクバネウツギの樹の下に、たくさん群生していた



オオツクバネウツギ…萼片5枚のうち1枚が極端に小さい⇔ツクバネウツギは5枚とも同等



ヤマシャクヤク…花柱3本⇔ベニバナは5本、花期が3～4日と短く、出会えてラッキー！



ツクバネソウ（ユリ科）…花柱4裂、雄しべ8本、花被片4枚



ツルカノコソウ…この葉が特徴的



サイコクサバノオ…花卉に見える萼は白く紫褐色の斑がある、果実が鯖の尾のよう



オカウコギ…葉の両面脈上に毛状突起あり、重鋸歯⇔ヤマウコギは鈍鋸歯、毛状突起なし



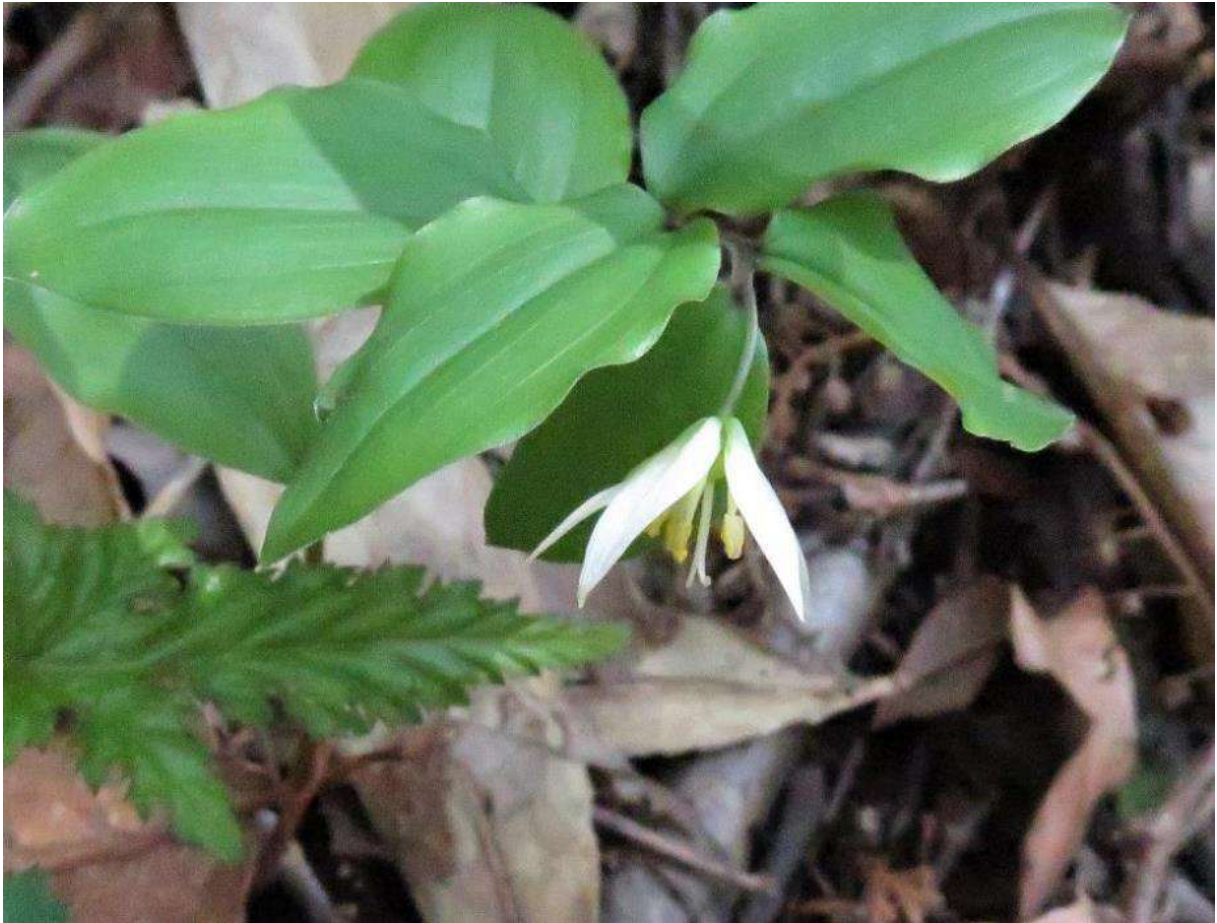
ミヤマシキミ…柱頭4裂、雄しべ4本



オトコヨウゾメ蕾



テイショウソウ…文殊尾根にはたくさんの株があって、花期が楽しみです。



チゴユリ



ツクバキンモンソウ…葉脈が紫色を帯びる



ククルマソウ…葉が6枚～10枚輪生する



ブナ…側脈の先が波状の鋸歯の凹部に入るのが特徴、側脈7～11対（セブンイレブン）



ナベワリ…茎が太く赤い、直立して上部にしわしわの葉、その下に花が下向きに咲く



ホウチャクソウ…茎は枝分かれする、枝先に1～2個の花がつく



サワダツ（アオジクマユミ）…田中悦朗さん撮影

以上